令和5年度 指定管理者制度導入施設モニタリングシート

●施設概要

施設名	古河市三和ふるさとの森	施設所管課	都市計画課		
指定管理者名	一般財団法人古河市地域振興公社	指定期間 (評価実施年)	令和4年4月1日	～	令和9年3月31日
			(指定期間 5年 のうち 2年目)		
施設設置目的	ふるさとの森公園整備事業(県単補助)のコンセプトは「平地林の保全と活用」であり、自然環境を保持し、そのコンセプトを継承しつつ発展させ、利用者に安らぎと満足を与える公園として設置する。				
主な実施事業	園内緑地植栽管理・施設、遊具等維持管理・有料施設貸出、行為許可運営管理				

●実績報告

開館・ 開園日数	利用人数 (人)	利用団体数 (団体)	減免数 (件)	指定管理料 (円)	指定管理者の収支状況			備考
					収入【A】(円)	支出【B】(円)	差引【A-B】(円)	
366	24,176		1	28,921,000	29,316,696	23,947,242	5,369,454	

●管理運営状況

項目	評価基準(評価の観点)	評価内容				
		自己	指定管理者コメント	所管課	所管課コメント	
1. 団体の能力	団体の安定性	安定した運営ができる財務状況である	A	ネーブルパークや古河総合公園など他の指定管理施設同様に、条例・仕様書等の規定を遵守し、管理運営を行ってまいりました。財政面でも健全であります。	A	評議員会・理事会にて予算・決算等を審査しており、団体としての財政状況は健全である。他の管理者施設と同様に条例における設置目的や役割を理解し、事業運営をしている。
	団体の信頼性	類似施設の管理実績が良好である				
	基本方針	市の計画や条例における施設の設置目的や役割を理解している 指定管理者としての責務を認識し、真摯に事業に取り組む姿勢がある				
2. 管理運営の基本事項	公平性の確保	誰もが平等・公平に利用できる仕組みづくりがされている	A	利用時間・開館日は協定書を遵守しております。また、ご利用方法などのお問い合わせがあった際には、パンフレットや利用案内を活用しながら、できるだけわかりやすい説明を心掛けました。	A	仕様書、協定書、条例を遵守しながら公平性を確保して運営している
		・利用時間・開館日は協定書を遵守している				
		・利用時間・開館日・事業内容等の周知は的確である ・予約方法・受付方法は的確である				
	苦情・要望の把握と対応	利用者の意見・要望の把握とその反映の方法は的確である トラブル発生時の対応策や未然防止策が検討されている	A	利用者からの苦情やご要望などがあった場合は迅速かつ親切丁寧な対応を心がけてきました。利用者アンケートを実施し、様々な意見の収集に努めました。	A	問い合わせや苦情には迅速かつ丁寧な対応を行うとともに、市への報告も迅速である。利用者アンケートの実施により、利用者の意見を収集し、要望を把握したうえで、可能なものは迅速に対応しており、利用者もおおむね満足している。
		・苦情・要望の把握方法・対応が明確になっている				
		・苦情・要望内容、対応についてきちんと記録されている ・より多くの意見を集められるよう工夫が図られている ・利用者が気持ちよく利用できるよう工夫が図られている				
情報管理	個人情報保護や業務上知り得た秘密の漏洩防止策が講じられている 情報公開への対応は的確である	A	情報管理や危機管理に関してはマニュアル、規程に従って行動するよう徹底してまいりました。また、「情報公開実施規程」を制定運用しております。	A	各種マニュアル等を策定し、個人情報等の情報管理は適切に行われた。	
	・業務上知り得た秘密や個人情報の適切な管理方法について定めた個人情報保護マニュアルが策定、更新されている					
	・情報管理について職員に意識付けされており、マニュアル通り運用されている ・情報公開規程が策定されている					
利用者の安全確保	日常から利用者が安全に利用できるよう、事故防止、防犯、防災などきめ細かい安全対策が講じられている	A	①利用者の安全確保のために、日常的に園内巡回を行いました。巡回などによって発見された危険箇所については、状況に応じた処置(使用停止、通行止、応急処置等)を迅速に行いました。 ②「緊急時の連絡先」「事故・災害発生時対応マニュアル」「感染症に対する危機対策マニュアル」等が策定されています。 ③三和交番との協議により、パトカーによる巡回を多くして頂きました。第一・第二駐車場には監視カメラが設置されています。	A	各種マニュアル等を策定し、適切な管理体制がとられ、危険箇所については、速やかに対応した。	
	・日常的に必要な安全点検を行っている					
	・緊急時の行動規範(マニュアル)が策定・更新されている ・緊急時の行動規範(マニュアル)が職員に周知徹底されており、マニュアル通り運用されている ・最低年1回の避難訓練を実施している					
危機管理体制	事故、災害など緊急時において適切な対応ができるような体制がとられている	A		A	危機管理マニュアル等を策定し、適切な管理体制がとられた。	
	・危機管理マニュアルが策定、更新されている					
	・危機管理マニュアルが職員に周知徹底されており、マニュアル通り運用されている ・非常口の表示がされており、避難経路が確保されている					

3. 管理運営体制	人員体制	<p>管理運営内容と整合した職員体制がとられている</p> <p>必要な資格、専門的な知識を持った職員が配置されている</p> <p>人件費の設定は適切である</p> <ul style="list-style-type: none"> ・業務遂行のための適切な職員体制がとられている ・業務遂行に必要な資格を持った職員を確保しており、適正に配置している ・勤務時間・賃金・雇用等において労働基準法等関連法令を遵守している 	A	<p>① 万全な施設運営を遂行するため、職員、契約職員、委託業務員を効率的に配置しています。</p> <p>② 労働基準法等関連法令を遵守した人事管理を行っています。</p>	A	運営に必要な資格、専門的な知識を持った職員を確保し、適切に配置している。
	人材育成	<p>職員の育成、資質向上のためのきめ細やかな取組が実施されている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員の育成、資質向上のための研修を実施している ・職員の技術向上のための研修を実施している ・利用者に対して気持ちの良い対応をしている 	A	公社事務局主体による職員研修や専門家を招聘した教育研修、また古河警察署による交通安全講習などを受講しました。	A	計画的に研修を実施し、職員の資質及び技術向上に努めている。
	施設の維持管理	<p>施設の機能維持、物品管理の方策は適切である</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設を清潔で衛生的に保っている。 ・施設の機能維持に必要な保守点検業務を実施している ・修繕が必要な箇所や危険箇所を早期に把握できるような体制がとられている ・法定点検を実施し、遅滞無く市に報告している ・備品を良好に保ち、備品台帳で適切に管理している 	A	毎日の清掃や巡回による確認や、保守点検を実施し、施設の維持管理に努めました。また、害虫被害(カンナガキクイムシ)にも迅速に報告・協議し、適切に対応しました。	A	施設の安全管理のため、必要な修繕を実施し、維持管理に努めている。各種法定点検や施設の維持管理点検事項について、市へ報告し、必要な修繕を実施した。
	業務委託	<p>再委託の業務範囲、委託方法及び委託先は適切である</p> <p>再委託業務の成果確認の方法は適切である</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託先を決める際に数社から見積もりをとるなど、委託方法及び委託先は適切であり、事前に市の承認を受けている ・再委託業務の成果確認を実施している 	A	業者の選定につきましては古河市財務規則を準用するなどし、適切に選定しております。専門性の高い業務等は、事前に市の承認を受けてから再委託を行うとともに、業務の成果確認につきましては、実地による現状把握のほか、各種報告書等の提出を受け、成果確認を行っています。	A	業務委託については、市へ事前承認を受けたうえ、市契約規則ほか関係法令を準用し実施した。
4. 施設の効果的活用	広報・PR	<p>利用者の増加を図るための広報計画や数値目標が適切である</p> <p>魅力的なサービスや利便性向上につながる提案がなされている</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各種媒体を利用した利用促進の取り組みを実施している ・利用促進の取り組みの成果を把握している 	A	<p>① 市広報誌、出版社等が発行する旅行雑誌やタウン誌等情報提供し、PRに努めました。</p> <p>② 公式HPのほか、XやInstagramなどのSNSを積極的に活用しPRに努めました。</p> <p>③ 自主事業として、「犬とのふれあい教室」を開催し、公園内のマネーアップやPRにつなげました。また、「レンタルチェア」の新規導入により、より過ごしやすい利用環境の提供をしました。</p> <p>④ ネーブルパーク、総合公園と連携した、「古河三大公園スタンプラリー」を継続し、PRに努めました。</p>	A	市広報のほか、SNS、雑誌や広告媒体等、多種多様なPRを実施し、利用促進を行った。
	施設の活用	<p>施設の利用拡大のための事業、または自主事業の取組が検討されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魅力的な企画やイベントの実施により、利用者数や稼働率に効果がみられる 	A		A	公園の魅力や特性を生かした利用促進事業や自主事業を実施し、利用促進に取り組んだ。
5. 効率性	経費削減・収支バランス	<p>経費削減のための方策は、無理がなく実現可能なものである</p> <p>設定額(サービスとコストのバランス)は妥当である</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用料金収入は当初見込みと乖離していない ・修繕費は適切に執行されている(過剰な剰余金はない) ・収支計画書の範囲内で適正に予算を執行している ・指定管理に係る会計は、団体自体の会計と区別した管理をしている ・経費削減は施設機能の低下等なく実施されている 	A	<p>① ふるさとの森に関わる会計は、他施設などの会計と区分して行っております。</p> <p>② 利用料金収入は、当初の見込みを上回りました。支出は経費削減に努めました。なお、光熱水費については国の激変緩和措置による差異になります。</p> <p>③ 修繕費については計画的に修繕を行い、適切に執行しました。</p>	A	コスト削減しながら事業実施に努めた。利用料金収入においても指定管理者の努力により収入増となり、収支バランスについては適正に管理された。

【評価基準】

SS	優良: 仕様書等の業務要求水準を上回る効果的・画期的な取組により、優れた成果があったもの【コメントに取組内容・効果の具体例を記入】
S	良: 仕様書等の業務要求水準を上回る取組がされているもの【コメントに取組内容の具体例を記入】
A	普通: 仕様書等の業務要求水準どおりに行われているもの
B	不十分: 仕様書等の業務要求水準に達しておらず、さらなる努力・改善が必要なもの
C	不備: 仕様書等に基づく実施すべき事項が履行されておらず、指導や事業内容の見直しが必要なもの

● 総括評価

指定管理者	<p>本年度につきましては、池棧橋及び周辺木道の修繕、管理棟デッキの修繕、遊具修繕などを行い、利用者の安全性の確保に努めました。今後来園者に安心して快適にご利用いただけるよう、計画的に修繕等を進めていきたいと考えております。また、令和5年度に実施した利用者アンケートにおいてトイレに関するご要望がありましたが、令和6年度予算に簡易トイレ(洋式:水洗)の設置費を計上させて頂きましたので、状況の改善が図れると考えております。新型コロナウイルスにつきましてはだいぶ沈静化してきてはいますが、今後も社会情勢に則した対応が必要であると認識しております。</p> <p>来園者数や有料施設の利用数につきましては、ホームページ、XやInstagram、市広報誌、タウン誌等への積極的な情報発信を行ってきた結果、前年度を上回るご利用をいただきました。また、令和3年度に開始した「古河三大公園スタンプラリー」を継続して実施しておりますが、これをきっかけに初めて来園された方もいらっしゃり、このことも来園者増、有料施設の利用者増に効果を与えていると推測しております。管理面では、園内の樹木(特に巨木)の枯木の増加や、池における葦による浸食や景観を損なっている壊れた噴水など、多くの問題がありますが、それぞれ多大な費用を要することが予想されますので、古河市との協議をさせていただきながら解決していきたいと考えております。</p>
-------	--

所管課	事業報告書の内容、利用者アンケート及び実地調査の結果等を多角的に評価し、指定管理者制度導入の効果を検証してください。	利用者アンケートの意見、要望に対して、創意工夫をしながら改善をしている。修繕や樹木の管理に関しては、利用者が安全に利用できるよう指定管理者において適正な修繕を行った。今後必要な修繕については年次計画等を作成し、計画的な修繕を協議していく必要がある。また、PRについては、各種 SNS の積極的な配信や、スタンプラリーなどを企画し、利用者増に繋げている。今後も専門性を持った管理運営を期待している。
-----	--	--